

<http://fujifilmdatachallenge.mystrikingly.com>



AI・機械学習、データサイエンスに関わるすべての学生対象

# Brain(s) コンテスト

by FUJIFILM AI Academy Brain(s)

## 2020年12月 現在開催中

12月上旬問題配信開始 / 1月末表彰イベント開催(予定)

**Brain(s)**  
FUJIFILM AI Academy

アカデミアとの共創で、社会課題を解決する、より高度な次世代AI技術の開発拠点として  
2018年10月に立ち上がったFUJIFILM AI Academy Brain(s)。  
「人々の叡知を人工知能(AI)と融合させることにより、将来のAI技術を作り上げていく」ことを  
ミッションに、最高峰のスーパーコンピューターシステムを初導入し、  
富士フィルムグループのAI技術者の研究開発拠点として活用するだけでなく、  
先端アカデミアとの緊密な研究活動を行う場とすることで、  
それぞれの「知=脳」を結集し、次世代AIの技術開発を協働で推進しています。

富士フィルムは、若手のエンジニアに、人工知能(AI)、機械学習、データサイエンスにより  
興味を持ってもらうことで、今後の業界発展に貢献する技術者を育て、輩出する取り組みとして、  
Brain(s)「Data Science Challenge」をオンライン上で開催します。

現在、研究分野でこれらの技術を扱っている方だけでなく、  
人工知能(AI)を学びたいという方にとっても、挑戦していただける問題をオリジナルでつくりました。

「高専、学部、大学院など、学年や文理関係なく、ふるってご登録ください！」

### 優秀な成績を納めた参加者に「Brain(s)賞」を贈呈

※以下商品は前回開催時の賞品となります。今回は変更する可能性がありますので、予めご了承ください。

No.1



X Series FUJIFILM X100V

究極の高画質を実現するプレミアムコンパクトデジタルカメラ「X100シリーズ」の第5世代

直感的な操作を可能とするチルト式背面液晶モニターや天面ダイヤルを搭載したボディで、機能美溢れる洗練されたデザインを実現します

独自開発2610万画素センサー・高速画像処理エンジンとの組み合わせにより、高画質な写真・動画撮影が可能です

No.2



X Series FUJIFILM X-A5

小型・軽量ボディに、像面位相差AFに対応した2424万画素センサーと処理速度が1.5倍に向上した画像処理エンジンを採用。

また、高速AFによる高い機動性や、クラス最高の450枚の連続撮影が可能な省電力設計などにより、快適に撮影をお楽しみいただけます。

No.3



“チェキスクエア”  
instax SQUARE SQ 20

新規開発した「SQUAREフォーマットフィルム」を使用可能。従来のインスタントカメラにデジタル技術を融合させた「ハイブリッドインスタントカメラ」

instaxシリーズとして、初となる撮影時のズーム機能(4倍ズーム)を搭載。